

東海村スポーツ推進計画の計画期間延長について

1 現状と課題

2018 年に策定した現行のスポーツ推進計画は「スポーツを通して人がつながり、まちが元気になる」ことを基本理念に掲げ、2022 年（令和 4 年度）までに村内成人の週 1 回以上のスポーツ実施率を 60%以上（2017 年時点：36.5%）にすることを目指し、様々な取り組みを行ってきた。

しかし、令和元年度から広がった新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の休館やスポーツ活動の制限を余儀なくされ、スポーツ推進委員によるニュースポーツ等の普及活動もほとんど実施できない状況となった。

【コロナの影響で中止（一部中止含む）となった主な事業】

- ・財団自主事業各種チャレンジスクール
- ・スマイル TOKAI 各種事業
- ・スポーツ少年団夏季大会（R2/R3）
- ・スマイルマラソン（R2/R3）
- ・運動部活動、スポーツ少年団活動等も大幅に制限された状況

【施設休館】

施設名	休館（使用休止）期間
総合体育館、テニスコート、久慈川河川敷運動場	R2 年 3 月 18 日～6 月 3 日。 R3 年 1 月 19～2 月 7 日。8 月 18 日～9 月 26 日。
スイミングプラザ	R2 休園。R3 は一部開園（土日限定）したが途中で休園。

2 現行計画の取組状況 ※別紙（進捗シート）参照

- ・基本目標 1…主な取組 10 項目のうち実施済みが 9 項目。※検討が 1 項目。
- ・基本目標 2…主な取組 12 項目のうち実施済みが 9 項目。※検討、実施予定が 3 項目。
- ・基本目標 3…主な取組 12 項目のうち実施済みが 7 項目。※検討、実施予定が 5 項目。

3 今後の方針案（計画期間延長の提案）

コロナの影響により日常生活が制限されている現状に鑑み、次年度（令和 4 年度）当初にアンケートを取っても計画の達成状況は評価しにくいと考えられる。日常生活を取り戻しつつある中で、スポーツ活動が再開される経過を見ながら引き続き現計画を推進し、コロナが落ち着くと思われる再来年（令和 5 年度）にアンケートを行って評価し、次期計画につなげていく。

【現行の計画期間】2018 年（平成 30 年度）～2022 年（令和 4 年度）※5 年間

【変更後の計画期間】2018 年（平成 30 年度）～2023 年（令和 5 年度）※6 年間

項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
当初予定	第 1 期策定 アンケート	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目 第 2 期策定 アンケート /評価	第 2 期 1 年目	2 年目
変 更 後	第 1 期策定 アンケート	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目/ 第 2 期策定 アンケート /評価	第 2 期 1 年目